



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE  
 503 Shinsuibashi Urbanlite  
 1-5-12 Nishi-Shinsuibashi Chuo-ku  
 OSAKA 542 JAPAN

SEPTEMBER 1997. No. 3

The Service Club to the YMCA  
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1997~1998)

○IP & AP

"REALIZING TOGETHER OUR VISION"  
 2000 CLUBS TOWARD THE YEAR 2000

"共に目ざそうビジョンの実現-2000年2000クラブ"

○RD "ビジョンを掲げ、青年と共に働くワイズ"

Let's serve hand in hand with Youths under Y's Vision!

○DG "新たな感動 新たな奉仕"

○CP "友と語ろう、生き甲斐を見つけよう、感謝を形にしよう"

= 月間強調テーマ: 「M E N E T T E」

## 9月の聖句

そこで、イエスは一同を呼び寄せて言われた。  
 「あなたがたも知っているように、異邦人の間では支配者たちが民を支配し、偉い人たちが権力を振るっている。しかし、あなたがたの間では、そうであってはならない。あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、皆の僕(しもべ)になりなさい。人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのと同じように。」

(マタイによる福音書 20章 25-28節)

【MENETTE】 ワイズメンの良きパートナーとして、メネットの存在を大切に考え、それぞれのご家庭でワイズの動きを話題にしましょう。

## 9月第1例会

日時: 1997年 9月 17日 (水) 6:30 ~ 8:30 p.m.

場所: リーガランドホテル

司会: 山村 利子 メネット

1. 開 会 点 鐘 中村幸枝メネット
2. ワイズソング 一 同
3. 聖 句 朗 読 福永 滋子 メネット
4. ゲ ス ト 紹 介 中村幸枝メネット
5. 日々のご挨拶 一 同
6. 晩 餐 一 同
7. 卓 話 「ハワイ・ヌアヌクラブを訪問して」  
中村幸枝メネット  
「カナダYMCAデイキャンプに参加して」  
坂本 千春 メネット
8. お 誕 生 日 祝 い 一 同
9. ニコニコ献金 ドライバー
10. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
11. 閉 会 点 鐘 中村幸枝メネット

8月在籍者	8月 出席者		8月出席率	BFポイント
25名			84.0%	8月分切手 550 gr.
広義会員	メン	21名	(メネット7名)	現金 2,600 円
0名	メネット	9名	前月出席率	本年累計
合計	コメット	2名	修正 - %	切手 1,009 gr.
25名	ビジター	3名		現金 10,100 円
	ゲスト	3名		(別冊「8月BF誌」をご確認ください)
	合 計	38名		

## 役員

会 長: 藤原 正巳  
 副会長: 津田葉清政  
 " 栗山 佳三  
 書 記: 三浦 直之  
 " : 坂本 哲朗  
 会 計: 秋月 利英

◎9月第1例会当番: (第1班) 中村君, 福永君, 角 君, 池永(栖)君, 神田君

《今月の聖句によせて》

戦前には、お巡りさんや役所の人々は、一般の人に対して、威張っていました。威張ると云うよりも絶対的な権力の象徴でした。しかし戦後、民主主義の時代になり、官吏は「公僕」と呼ばれるようになり、一般市民に仕えるという姿勢に変わってきました。

民主主義は、「人は皆、神のかたちに造られていて平等な存在である」というキリストの教えに根ざした理念に基づいています。従って「公僕」という考え方も聖書に根ざしています。中でも今月の聖句は、まさしく、人の上に立つ者は、すべて「人に仕える心構え」が必要であるという、私たちの生活態度についての教えでもあると思います。

なお、聖句の中の「人の子」とはイエス・キリスト自身を指す言葉であり、また「多くの人の身代金として云々」は、人類の罪を一身に負って救済するための、十字架の死を意味しています。

(聖句撰・解説： 黒田 厳之)



(厳肅な入会式で宣誓される藤田君と堀井君)

君、センテニアル・神田君に代わって第2部に入り、「日々の糧」を唱和、恒例のセンテニアル・鈴木君の発声による乾杯で待望の会食となりました。

さすがに老舗ホテルの料理はおいしく、ビールも飲み放題とあって、会場は大いに盛り上がり、あちらこちらで交流の輪が広がりました。今回初めての各クラブ対抗スタンプでは、今初めて聞いたというクラブやクラブライフ内幕暴露型、阿南キャンプ場仕込の全員参加のキリン踊り、手話で歌う友達の歌など、ぶっつけ本番?の熱演で会場を沸かせました。

続くメインイベント、クラブファン作りオークションでは、例年どおり司会にセンテニアル・秋月君を加えて軽妙なアドリブでオークションをリード、会員も積極的に声をかけ、盛り上がった雰囲気の中で持ち寄られた品々が次々と競り落とされました。なお、時間の関係で残された品物については、全員の賛同を得て「究極のバザー」に寄付されることになりました。

今日最後の出し物は、これも今回初企画のラッキードロウ、特賞はグランドホテルスイートルームの1泊宿泊券ということで、いやがうえにも盛り上がりましたが、枚方クラブメンバーによる抽選の結果、特賞はゲストの長野クラブの今井利子さんに決まりました。(もうお使いになりましたでしょうか。)

今回のクラブファン作りの成果は、皆さんのご協力のお陰でオークションとラッキードロウの合計額で13万円を上回りました。これは各クラブの出席者数に応じて各クラブに配分され、クラブファンとして積み立てられることとなります。

このように楽しい納涼ビアパーティでしたが、名残の尽きぬまま定刻を15分超過して、再会を約して散会となりました。出席者の皆様のご協力、本当に有難うございました。

\*\*\*

＝ 8 月 第 1 例 会 報 告 ＝

(8月20日(水) 6:30p.m.)

栗山 佳三

週末毎の台風接近などで比較的過ごしやすかったこの夏でしたが、8月の中盤になって真夏の暑さが戻り、恒例のビアパーティにふさわしい天気の中、前年の土佐堀クラブ、なかのしまクラブに加え、枚方クラブの参加を得て、4クラブ合同の納涼例会となりました。

第1部は、土佐堀クラブ・柏原君の司会で、なかのしまクラブの杉浦会長が開会点鐘、80人を越えるメンバーの元気なクラブソングで幕を開けました。石橋中西部長をはじめ、大勢のゲストが各クラブから紹介があり、今月の4クラブ共通聖句である「コリントの信徒への手紙」から神の愛について語られた部分がセンテニアル・黒田君によって朗読されました。続いて藤田康博君と堀井由里子君のセンテニアルクラブ入会式が同クラブ藤原会長の司式で行われ、厳肅な内にも出席者の温かい眼差しに見守られて、両人は入会の誓約を行い、全員が大きな拍手で入会を歓迎し、祝福しました。

この後「関西いのちの電話」八尾事務局長のチャリティコンサート協力のお礼、「関西生命線」伊藤代表の公開シンボ案内、中西部会・豊中クラブ35周年・茨木クラブ5周年のアピール、YMCAのインフォメーション、誕生日祝いに続いて、司会は土佐堀・福永

＝ 8 月 第 2 例 会 報 告 ＝  
( 8 月 27 日 ( 水 ) 6 : 30 p . m . )

書記 坂本 哲朗

1. 9 月 例 会 プ ロ グ ラ ム : ( 別 掲 の 通 り )  
メ ネット 主 催 に よ る 議 事 , 進 行 .
2. 10 月 第 1 例 会 ( 10 / 15 ) プ ロ グ ラ ム :  
月 間 テ ー マ “ E M C ” に 因 ん で , 森 本 E M C 事 業 主 任 に 卓 話 を お 願 い す る .
3. そ の 他
  - ① I B C ト ラ イ ア ン グ ル ( 場 所 : ハ ワ イ )  
ア ン ケ ー ト を 9 月 度 プ リ テ ン と 同 封 .  
9 月 末 ま で に , 各 自 が , 藤 原 会 長 へ 返 答 す る こ と .  
方 法 は , 手 渡 し , F A X , 郵 送 と す る .
  - ② D B C 提 携 に つ い て ( 提 携 先 : 横 浜 と つ か ワ イ ズ メ ン ズ ク ラ ブ )  
相 手 先 と も ほ ぼ 了 解 が と れ , 今 後 , 提 携 に 向 け て 活 動 を 続 け る .
  - ③ 秋 季 1 泊 研 修 会 ( 11 / 2 ( 日 ) , 11 / 3 ( 祝 ) ) :  
場 所 : 淡 輪 ( 南 海 本 線 た ん の わ ) 大 丸 健 保 保 養 所  
詳 細 は , 別 紙 案 内 に て , 出 欠 を 返 信 は が き に .
  - ④ イ ン タ ー ネ ッ ト 勉 強 会 ( 10 / 24 ( 金 ) , 11 / 7 ( 金 ) )  
場 所 : 土 佐 堀 Y M C A  
詳 細 は , 別 掲 の イ ン タ ー ネ ッ ト 入 門 案 内 に て .
  - ⑤ 各 種 案 内 :
    - 1998 年 「 Y ' s メ ン ズ ク ラ ブ - Y M C A カ レ ン ダ ー 」  
次 回 例 会 で 案 内 . 収 益 金 は , 井 戸 を 贈 る 運 動 へ .
    - 「 日 本 ワ イ ズ メ ン 運 動 70 年 史 」 10 月 刊 行 .  
定 価 3 , 500 円
    - 大 阪 Y M C A 土 佐 堀 ギ ャ ラ リ ー 「 私 たち 難 民 問 題 」 9 / 8 ~ 9 / 27
    - 大 阪 Y M C A オ ー プ ン フ ォ ー ラ ム 「 国 境 を 越 え る 女 性 たち 」 9 / 13
  - ⑥ 各 部 会 案 内 プ リ テ ン に 掲 載 .

以上

枚 方 ・ 土 佐 堀 ・ な か の し ま ・ セ ン テ ニ ア ル  
4 ク ル プ 合 同 納 涼 例 会 結 末 ご 報 告 ( 抜 粋 )  
( 8 / 31 / 97 )

有 料 参 会 者 合 計 : 8 6 人  
徴 集 会 費 合 計 : 559 , 000 円 ①  
宴 会 費 用 合 計 : 428 , 225 円 ② ( 要 行 岐 離 )  
① - ② 差 引 : 130 , 775 円

オ ー シ ョ ン 売 上 分 配 額 合 計 : 89 , 800 円  
抽 選 券 売 上 分 配 額 合 計 : 47 , 600 円

( お 詫 び ) 紙 面 の 都 合 上 , 納 涼 例 会 の ス タ ン ツ 等 の 写 真 は 掲 載 を 省 略 致 し ま す . 悪 し か ら ず ご 了 承 願 い ま す .  
( Y F )

▽ 熊 本 む さ し チ ャ ー タ ー ナ イ ト 報 告 ▼

山 田 孝 彦

熊 本 む さ し ワ イ ズ メ ン ズ ク ラ ブ の チ ャ ー タ ー ナ イ ト は , 8 月 3 日 ( 日 ) 13 時 か ら 熊 本 ニ ュ ー ス カ イ ホ テ ル 玉 樹 の 間 で 約 160 名 の ワ イ ズ メ ン 出 席 の も と 開 催 さ れ た . わ が な か の し ま ク ラ ブ チ ャ ー タ ー に は , 熊 本 か ら 2 名 の 仲 間 が 駆 け つ け て 下 さ っ た . そ の 感 謝 の 気 持 ち も こ め て 参 加 し た . 熊 本 県 で は 4 番 目 の ク ラ ブ で ス ポ ン サ ー は 熊 本 ジ ャ ー ン ズ ク ラ ブ .

「 む さ し 」 の 名 は “ Y M C A む さ し 台 セ ン タ ー ” に 由 来 す る そ う だ が , そ も そ も 剣 豪 宮 本 武 藏 ゆ か り の 地 で あ る と い う . さ ら に , チ ャ ー タ ー メ ン バ ー 21 名 中 17 名 が 50 年 代 60 年 代 の 生 ま れ と い う う ら や ま し い よ う な 若 さ と 相 ま っ て , ( 実 際 に 随 所 に 元 気 溢 れ る 挙 措 動 作 が う か が わ れ た ) 今 後 の 活 発 な 展 開 が 大 い に 期 待 さ れ る ク ラ ブ で あ る .

以上

-----  
「 関 西 い の ち の 電 話 」 よ り の お 礼

先 般 の チ ャ リ テ ィ コ ン サ ー ト に , わ が ク ラ ブ の C S 活 動 の 一 環 と し て , チ ケ ッ ト 販 売 , プ ロ グ ラ ム 広 告 , 当 日 会 場 係 り な ど の 支 援 を 行 い ま し た .

そ れ に つ い て , 下 記 の よ う に お 礼 の 挨拶 が 届 き ま し た .

御 礼

去 る 8 月 2 日 の 「 97 関 西 い の ち の 電 話 チ ャ リ テ ィ コ ン サ ー ト 」 に 際 し ま し て は , 貴 ク ラ ブ の 皆 様 に ひ と か た な ら ぬ お 力 を 賜 り 誠 に 有 り 難 う ご ざ い ま し た .

お 陰 様 で , 当 日 の 入 場 者 数 は 745 名 を 数 え , ほ と ん ど 満 席 の 盛 況 ぶ り で , 予 期 し た 以 上 に 成 果 を あ げ る こ と が で き ま し た .

こ こ に 衷 心 よ り お 礼 申 し 上 げ ま す .

社 会 福 祉 法 人 関 西 い の ち の 電 話

＝ B F 8 月 度 報 告 ＝

( 8 月 度 の 合 計 ・ 本 年 度 累 計 は 第 1 面 に 掲 載 )

○ 切 手 提 供 者 :

秋 月 君 , 黒 田 君 , 柴 田 君 , 鈴 木 君 , 隅 田 君 , 谷 川 君 , 津 田 葉 君 , 中 村 君 , 福 永 君 , 藤 原 君 , 三 浦 君 , 山 田 君 , 山 村 君 , 無 記 名 1 名 計 14 名

○ 現 金 提 供 者 :

栗 山 君 , 山 田 君 , 山 村 君 , 無 記 名 1 名 計 4 名

( B F 山 村 幸 明 )

＝ インターネット ＝  
入門案内

坂本 哲朗

みなさんインターネットしませんか？  
インターネットで、少し遊びませんか？  
パソコンを使い、インターネットに触れてみましょう！  
とりあえず、2回の開催を予定しております。  
また今回は、大阪セントラルクラブと合同開催することになりました。セントラルクラブは、今年4月より毎月1回勉強会をやっておられ、我々に協力してもらえらることになりました。

日時： 第1回目 10月24日(金) 6:30～8:30p.m.  
第2回目 11月7日(金) 6:30～8:30p.m.

場所： 土佐堀YMCA 7階 パソコンルーム  
費用： 2,000円

内容： 第1回目 ホームページを見よう。  
第2回目 メールを送ってみよう。

ワープロを少しでもできる方ならば、問題ないです。  
会場には、パソコン(Mac)が25台あり、1人1台の  
すばらしい環境です。  
気軽に参加してください。

＝ 行事スケジュール ＝

1997年度 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区  
第1回中西部会  
大阪豊中クラブ35周年祝会

日時： 1997年10月4日(土) 11:30～13:40

場所： アイボリーホテル  
(阪急豊中駅東口すぐ)

会費： メン 6,000円 メネット 5,000円

厳粛なセレモニーと部会のあとは、愉快的ディキシー  
ランドジャズでおくつろぎ下さい。

1997年度  
阪和部会

日時： 1997年9月23日(火・秋分の日) 13時登録開始

場所： 泉佐野市立文化会館「泉の森ホール」  
(泉佐野市市場東1丁目295-1)

☎ 0724-69-7101

南海本線「泉佐野駅」JR阪和線「日根野駅」  
下車、バスまたは徒歩。当会館と隣の泉佐野  
市役所には広大な駐車場が完備されている。

会費： メン・メネット共 ¥5,000

コメット ¥2,500(特選)

プログラム： 開会礼拝、阪和部会、アトラクション(乙女  
文楽)、会食とパーティ(16:40)

\* 大阪サザンスカイワイズメンズクラブ

理事通信(第2号)より

(8/1/97)

○第1回西日本区役員会開催：

7月5日～6日岡山チサンホテルにおいて第1回  
西日本区役員会を開催。主なものにEMC事業とし  
て考えた認証状伝達式のマニュアル化が決定した。

ワイズ・YMCAフォーラムが1997年11月1日～  
2日YMCA六甲研修センターにて開催が決定。

○第63回 国際大会のお知らせ：

1998年7月24日～28日フィンランドのヘルシンキ  
とエストニアのタリンを結んで開催される。なお、  
大会に併せてユースコンボケーションも7月21日～  
28日まで開催される。

○『日本ワイズメン運動70年史』10月刊行予定：

日本区70年の軌跡の集大成として、私たちの歴史  
がこの『運動史』に纏めて、編集されたもので、通史  
メネット活動史、年表、統計、資料と充実した内容  
になっている。西日本区の役員会においてメンバー  
全員に一冊づつお買上げ頂くことが決まった。会員  
の皆様にご負担をお掛けすることになるが、よろし  
くご協力の程お願い致します。定価は3,500円。

○コンピュータによる革新を目指して：

西日本区事務所(大阪)の発足にあたり、事務所内  
にコンピュータ、FAX、コピー等、最新の機器を  
揃え情報処理の飛躍的な革新を目指して、鈴木誠吉  
ワイズを中心にコンピュータ委員会に、着々と環境  
を整えて頂いている。また、新リジョン発足に合わ  
せて、ワイズメンズクラブメイリングリストが開設  
された。メイリングリストは、電子メールの一種で、  
決められたアドレスに電子メールを送ると、リスト  
に登録されているメンバー全員のところに同時にそ  
のメールが送られるというシステム。

参加を希望される方は、メイリングリスト管理人  
の奈良昭彦ワイズにメールを送って下さい。

E-mail anarc@fa2.so-net.or.jp

○Yサ・ASF 事後にご協力を——エプロン販売：

かねてより計画されていたYサ・ASF事業プログラ  
ムの充実した展開の為の資金作りの一つとして、エ  
プロンの販売が西日本区役員会にて承認され、過日  
資料とエプロンを、各クラブ会長宛に送らせて頂い  
た。西日本区の役員各位およびメンバーの皆様のご  
協力をお願い致します。販売価格 一枚1,500円

Y's MEN's CLUBのマークが青色と赤色の2種類

○西日本区各部会のお知らせ——積極的ご参加を：

- ・京都部部会：9月21日(日) ・中部部会：9月28日(日)
- ・阪和部部会：9月23日(火・粉の日)
- ・中西部部会：10月4日(土) ・叻部部会：10月5日
- ・西部部会：10月25日(土) ・九州部部会：10月26日(日)

○訂正：(国際会長、アジア会長の標語と名前)

標語：REALISING(誤) → REALIZING(正)

名前：PALK SEVNG-HO(誤) → SEUNG(正)

大阪ワイズメンズクラブ江藤順蔵氏には、去る8月29日午後、肺炎のため逝去されました。享年96歳でありました。(1900年9月6日生)

同氏は、株式会社 尚美堂の取締役会長をされていました。

葬儀告別式は、9月1日(月)午後1時より公益社西宮山手会館にて取り行われ、当クラブからは、藤原会長並びに鈴木謙介君が参列されました。

茲に謹んでお悔やみ申し上げます。

=行事スケジュール= (続)

◎大阪茨木クラブ創立5周年記念例会

- ・と き: 1997年9月27日(土) 2:00~5:00p.m.
- ・と ころ: 茨木市市民総合センター(併:1:30p.m.~)  
(クリエイトセンター)

茨木市駅前4丁目6-16 ☎ 0726-24-1726

・チャリティー会費 2,000円

・プログラム:

- 第1部 五周年式典  
ブラザークラブ締結式  
東日本区・船橋ワイズメンズクラブ
- 第2部 マジック&音楽ショー
- 第3部 ティーパーティー

◎第2回京都部部会

- ・日時: 1997年9月21日(日) 1:00p.m. 1:20p.m.
- ・会場: 京都エミナス(国民年金京都部会館)  
(京都市西京区大原野東境谷町 2-4)
- ・登録料: メン¥8,500 ネット¥7,000 ゲスト¥8,500
- ・プログラム: 開会式, アトラクション, 親睦会
- ・ホストクラブ: 京都みやびワイズメンズクラブ

◎びわこ部第2部会

- ・日時: 1997年 10月5日(日)  
彦根港: 9:00a.m. 長浜港: 9:30a.m.
- ・登録費: メン¥10,000 ネット¥8,000 コット¥5,000
- ・船上式典・船上パーティ
- ・記念講演: 小谷博哉氏(滋賀県びわ湖環境部技監)
- ・ホストクラブ: 長浜ワイズメンズクラブ

◎大阪クラブ70周年記念大会

- ・日時: 1997年10月17日(土) 12:00~15:00
- ・場所: リーガロイヤルホテル 3階 光琳の間
- ・会費: ¥12,000

◎97「究極のバザー」

- ・日時: 1997年9月13日(土) 11:00a.m.~4:00p.m.
- ・場所: オーク200多目的広場アトリウム

\* 土佐堀ギャラリー

新たな地球発見——私たちの難民問題

日時: 9月8日(月)~27日(土)

平日 9:00a.m.~8:00p.m.

(日・祝は10:00a.m.~5:00p.m.) 入場無料

会場: 大阪YMCA会館 1F 土佐堀ギャラリー

世界各国の難民の写真, ビデオ放映, 全国YMCAの難民支援プログラムなどが紹介, 展示されます。

\* 女性問題コンサルテーション

「国境を越える女性たち」

日時: 9月13日(土) 11:00a.m.~4:00p.m.

場所: 大阪YMCA会館

主催: アジアYMCA同盟

問合せ: メンバーシップサービス ☎06-441-0893

\* 早天祈禱会

日時: 9月19日(金) 7:30~8:30a.m.

場所: 大阪YMCA会館 10F チャペル

証し: 石橋ルキ氏(ワイズ中西部長)

会費: 300円(軽食代)

\* 第18回留学生の主張

日時: 10月12日(日) 1:00p.m. 開場

場所: 大阪YMCA会館 2F ホール

日本での留学生活を通じて、異文化と出会い、様々な体験の中から考えや意見、未来に向けての期待や夢が発表されます。ぜひ、ご来場を!

\* 六甲カントリーライフ

日程: 10月19日(日)

場所: YMCA六甲研修センター

問合せ: 同上 ☎ 078-891-0050

山の中でのネイチャー運動会。自然のものを使っていろいろなゲームを楽しみませんか。

\* ホストファミリー報告

8月20日~23日の3泊4日で、先月ご案内した

「日系ユース親善バスケットボールツアー」のメンバー2名(中学, 女子)を我が家に受け入れました。我が家の娘2人もちょうど同じ中学生。同じ世代として張り切って受け入れていました。

一行はメンバー20名とその家族、総勢80名という大集団で、いわば自分たちのルーツを求め、その遺産を3世・4世の若い世代に伝えたいという思いがありました。メンバーだけでなく家族とも出会い、言葉や身振りはすっかりアメリカ人の若い日系3世・4世と接する中、言葉では言い表せない何かを感じた日々でした。一方、彼らの目に映った日本は、我が家はどうだったのでしょうか。

\*\*\*

menette corner

= インフォメーション =

メネット会長 中村 幸枝

◎土佐堀メネット特別例会のご案内

- ・ 9/16 (火) 6:30~8:30p.m.
- ・ 大阪YMCA土佐堀会館 9F
- ・ 講師：安田 香珠子女史
- ・ テーマ：「妻が夫に違和感を覚える時」  
“初めはささいなことだった”
- ・ 料金：2,000円 (食事付)
- ・ 出席方法：土佐堀の牧口氏までご連絡願います。

= メネットだより =

英国の庭園を訪ねて  
- 湖水地方へ -

谷川 有美子

200以上も湖があるという湖水地方へ友人と訪ねました。ロンドンから鉄道で北上すること約3時間、湖水地方の入口に到着。もうそこはすでに「庭園」を思わせる美しい花々の咲くまちです。

駅前に広がる森のような茂みの中に個人の家が点在しています。見上げるような花木が私達を歓迎してくれているようです。ピンクの濃淡、黄、白、うすいオレンジの花々が、競って咲いています。6月の英国はみどりや花の美しい季節です。個人の家を改装してつくったBB(注)が並んでいます。どこにも必ず愛らしい花々が植えてあり、思わず荷物を放り出して近よってしまいました。名も知らぬ小さな花々、レースフラワー等知っている花もあります。まるで自然に咲いているようですが、色合わせをしているようです。

英国には「庭園めぐりツアー」もあり、〇〇邸の広大な土地に職人によってつくられた庭園も見事ですが、こういった手作りの庭に捨てがたいものがあります。庭や花だけに限らず、色彩の調和はまち全体にも及び、何百年もかけてつくった歴史が感じられます。例えば、個人の家を建てる時、まちの色に合わせ屋根や壁の色にも規制があるとききました。車窓に広がる田園風景、どこまで走ってもみどりや、草を食む羊や牛ばかりで、広告一つありません。

有名といわれる湖をいくつか訪ねました。湖をとり囲む山の高さや形、木々のからみ合い等で、その姿が変わってきます。ボートを出したり水遊びできる湖もありますが、人々が入って行けない保護されているところもあります。 /

◇◇◇ クラブ・ソング ◇◇◇

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;  
We raise our hand, Our service pledge renewing,  
Ne're to deny our motto's claim,  
Y's Men in fact as well as name,  
Always our objects to pursue,  
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに  
ともがき ひろがりゆきて  
とおきも ちかきもみな  
ささげて 立つやワイズメン  
さかえと ほまれゆたか  
まことは 胸にあふれん

湖面をじーと眺めていると、この先百年、そして何千年も、この美しさを約束してくれる、と語っているかの如くきこえてきました。再び訪れることを「約束」して、次の目的地、エジンバラへ向いました。

(注) BB (Bed & Breakfast)

個人あるいは家族で経営する小さなペンション、宿と朝食付で安く提供してくれます。夕食も予約しておけばつくってくれます。 \*\*\*

= 9月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people .....  
藤原君 14日, 角君 25日

= 9月第2例会 =

日時：1997年9月24日(水) 6:30~8:30p.m.  
場所：リーガランドホテル

秋の一泊研修会

日程：1997年11月2日(日)~3日(祝)  
場所：淡輪 大丸健保保養所  
テーマ：ファンドの充実について  
☆多数のご出席をお願いします。

★詳細別紙案内書ご参照下さい

[編集後記] 今年は台風が多い上、事件や事故が続発している。生命の尊さを全人類が改めて考えねばならない時が来ている。秋の夜空を仰ぎつつ……。8月には新しく2名のメンバーを迎え感謝です。メネットさん達のお働きに協力しつつ、この秋をお互い大いにエンジョイしましょう。(YF)